

雑司が谷・一兵士からの絵てがみ 矢島勝昭

今年の日中戦会戦70周年。雑司が谷から応召し大陸へ渡った人の中に、画家志望の岡野誠もありました。彼は二十歳から既に2回軍役で大陸の地を踏んでいましたが、3回目が日中戦。そして約2年後の1939年8月除隊、故郷へ帰りました。それから2ヶ月余りたった11月、最寄の目白駅で短い一生を自ら閉じてしまったのです。独身31歳、跡には大量の絵や絵てがみが残されました。生誕百年にあたり何枚かをご紹介します。

●いがぐり頭に牛蒡ケン、人殺しテッポウ……テヘッ。チト背のうが重すぎるテ。何その内いいあんべいになる。  
今日はベラボウに美しい空の色……秋。あ！なまじ個性だの主観なんてネエ方がいいのかも知れねえ（親戚の青年宛）一生懸命勉強して下さい。



(1937・10・21)

●南京へ南京へ。その頃無き戦友の遺骨を抱いて歩いた頃、顔も、手も、汗と埃でよごれ、露骨火で煤け、この世の人とも思えぬ顔してた頃！。戦死した友が「南京まではどんな事があってもゆくん」

といったが、不幸にも激戦の犠牲となってしまったが生前の言葉を守って南京まで抱いて行きました。つまらない事だが……。十二月二十五日雪の降る日書いて呉れた手紙一月十一日有難く拝見。静かな只今の戦線は朝から低くたれた空から、小雪がチラチラ降ってます。無事、何れ又、母上。



北支派遣末松部隊着付千葉部隊木村隊 誠 (1938・1・12)

●pちゃん、俺は髭がマバラでハバがきかない、毛生え薬もって来るんだ！だが、するのにな時間が懸からなくて戦時的だ！（中略）あ！トマトが食いたい、熊谷の大カツ、コロッケ、食いたい食いたい。ぬか味ソ漬が

食いたい、お千代さんの弟も栗原の勝雄君も兵隊だそうだ！貞夫くんには是非入学して貰いたかったのもこの辺に僕の気持ちがある、判る！ゴモクソバ、フヨウハイ、西瓜、ナス、キュウリ、マヨネーズ、ソース、サラダ、禪のひもがブツリ切れる程クヒタイ、ってまあロマンチックじゃないネ。その内に蠅と蚊とのみとしらみと南京虫を米俵1俵程送るから佃煮にして食べて呉れ！大カツが喰ひたい。グリーンピース、白いんげん、おたふく豆！、あ！神様情あらば喰はしめ給え！バイバイ、白ナスモクイタイ。元気です。



暑中見舞い 誠 (1938・6・29)

●姉さん今ある処の城壁に一つ門があり、そ処に歩哨がたちます。僕もよく立ちますが、外の民家にレンツォンといふ満三ツ今年四つの子供がゐて僕の顔を見るとキッと「タン・ゲイ・オーバ」といひます。「あめ下さい」といふんです。仲々面白い可愛い子で「自動車きたらやるよ」といってやると、連絡の自動車が郵便物をつんで来るときと知って「自動車きたからあめ呉れ」といひます。僕も可愛いのでレンツォン、レンツォンと何時も呼びますと「ショマ」といってニコニコやって来て左手でこんな敬礼をします。1939 jan 2th



●『南瓜のやうに滑稽に。茄子のやうに光沢のある生活が、致したうございます』未発送の葉書に、絵とともに記されていた誠の言葉です。

●企画／発行  
池袋南地区まちづくりの会  
豊島区都市整備部住環境整備課  
電話 直通 03-3981-2612 片山/玉手

●編集協力  
株式会社 防災アンド都市づくり計画室  
電話 03-3378-1960 吉川/小野

ぞうしがや

楽しく学び文化に親しむ

防災まちづくり・区民ひろば南池袋 合同イベント  
日時：11月4日(日) 10:30～13:00  
場所：南池袋小学校

●防災スタンプラリー

- ◇煙体験 ◇水消火器 ◇ミニポンプ放水体験
- ◇パネル展示 ◇非常食の試食

●音楽祭

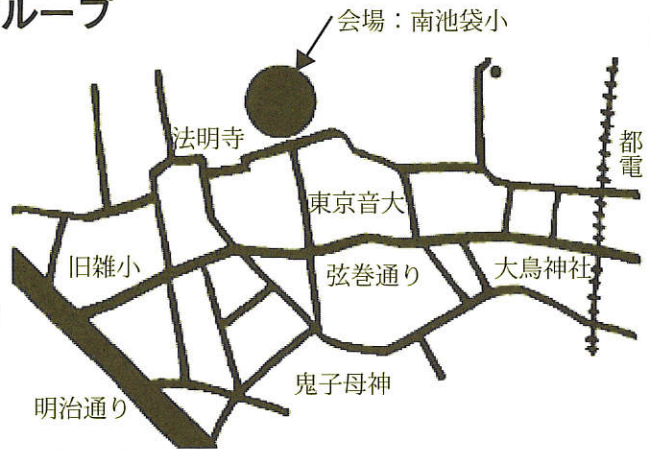
- ◇千登世橋中学校吹奏楽部
- ◇東京音楽大学+コーラスグループ

●お楽しみコーナー

- ◇かざぐるま ◇紙芝居
- ◇木工教室 ◇輪投げ

●食べ物

- ◇焼きそば ◇ポップコーン
- ◇ソース煎餅



雨天決行

花鉢プレゼント

●主催：池袋南地区まちづくりの会、区民ひろば南池袋運営協議会  
雑司が谷地区まちづくり協議会  
第4地区14町会、東目白本町会、南池袋東通り商店会、南池袋小学校PTA（順不同）

●協力：豊島消防署、豊島消防団、南池袋小学校、東京音楽大学、千登世橋中学校、設計豊島協同組合

●事務局：豊島区都市整備部住環境整備課・豊島区区民部地域区民ひろば課

# 11/4(日) 今年も合同開催

## 防災まちづくり・区民ひろば南池袋 合同イベント

### 多彩な地域行事

池袋南地区まちづくりの会では、これまで4回にわたって防災まちづくりイベントを行ってきました。このイベントは、防災生活圏促進事業の一環として、地域の方々に楽しみながら防災意識を高めていただくために開催してきました。

一方、地域区民ひろば課では、昨年度から地域の皆さんの交流を深めるために、区民ひろばまつりを開催しています。このまつりは、地区ごとに独自の企画を工夫しています。南池袋地区では、東京音楽大学があり、また、音楽活動が盛んな地区の特長を生かし、昨年度は音楽祭を開催し、とても好評でした。

### 合同開催へ

この2つイベントは、一見違うものと考えがちです。しかし、ふだんの地域の皆さんの結びつきが、災害時にも役立つことを思うと、その目的とするところは一緒であるとも考えられます。

そこで、防災まちづくりの会と区民ひろば南池袋運営協議会では、今年も2つのイベントを合同で行うことにしました。お互いの良いところを合わせて、より多くの区民の皆さんに楽しんでいただけるイベントにすることができるのではないかと考えたからです。

### 校庭と体育館で

防災まちづくりイベントは、例年どおり、南池袋小学校の校庭を中心に行います（雨天の場合はピロティ）。

花鉢がプレゼントされる防災スタンプラリーや、お楽しみコーナー、食べ物コーナーが行われます。

区民ひろばまつりは、今年も音楽祭とし、会場は体育館となります。千登世橋中の吹奏楽部や東京音大の学生の伴奏に合わせて区民ひろばのコーラスグループ楽唱会の歌声をお楽しみいただけます。

是非、ご家族でご近所で、お誘い合わせの上でご参加ください。

### 南池ふくろうひろば

## あさがお会 ボランティア清掃開始

南池ふくろうひろばは、住民参加で計画づくりが行われました。その検討の中で、日常的なひろばの掃除については、区と地元の皆さんとの協働で行うことにして、その参加者を募集していました。

ニュースでの呼びかけに、8名の方が参加されることになりました。会の名前は「あさがお会」と名づけられました。

あさがお会では、今年5月に区と協定を結び、毎週火曜日、朝9時からひろばの清掃を行っています。

あさがお会には、いつでも参加すること

ができます。清掃をしている人にお声をかけていただくか、区にご連絡ください。



### 南池ふくろうひろば

# ひろば開きと井戸開き

1月から3月まで工事を行ってきた南池ふくろうひろばが完成し、3月31日に、盛大にひろば開きをおこないました。

ひろば開きでは、池袋南地区まちづくりの会を代表して広瀬会長が、区の協力を得ながら、地域の皆さんの参加によってこのひろばができた経緯を説明しました。続いて高野区長から防災まちづくりの努力に対してお礼のあいさつがありました。

ひろば開きは関係者によるテープカットによって行われました。また、今回の工事で掘られた防災井戸「つるまきの水」の廻りにお酒とお塩をまいて井戸開きを行いました。

ひろば開きには、池袋東口親和町会のお囃子保存会の皆さんに駆けつけていただき、にぎやかなお囃子で雰囲気盛り上げていただきました。また、今回整備されたかまどベンチを使って作られた甘酒が参加者の方々に振舞われました。



池袋東口親和町会のお囃子



災害用トイレのテントの組み立て



かまどベンチを使った甘酒



深さ 20 mの防災井戸（つるまきの水）